

## 集団を介したレクリエーション支援のスキル学習における 効果的な学習方法の開発

-効果・安全・賞賛を意図したキューイングを理解するための創作歌体操の発表演習-

○高崎義輝 [仙台大学] 南條正人 [東北文教大学短期大学部]

藤本晋也 [仙台大学] 小池和幸 [仙台大学] 仲野隆士 [仙台大学]

キーワード：キューイング、レクリエーション支援、介護福祉分野

### I. はじめに

#### I-1. 研究目的

山形市にあるT短期大学部では、介護福祉士資格取得のための介護実習I（1年生を対象とした学習初期段階の実習）で、実習生に介護現場でのレクリエーション実践（集団を介したレクリエーション支援の実際、計画書の作成含む）を実習の達成課題と位置づけ、実習評価の対象としている。介護福祉士の養成校が複数設置される中、レクリエーション支援も出来る介護福祉士を育てることで差別化を図っている。

こうしたT短期大学部の介護福祉士養成の方針を受け、福祉レクリエーション関係科目も介護実習Iと連動する形で組み込まれるが、教育途上の学生に、集団を介したレクリエーション支援を実施させるためには、ある程度具体的なプログラムのイメージや必要なコミュニケーション方法を短期間で集中して学習させる必要が出てきた。

特に、初年次の学生の場合、活動実施ばかりに注意が向き、利用者との双方向のコミュニケーションが出来ないという課題があったため、効果・安全・賞賛を意図したキューイングを理解するための演習を計画した。また、花笠音頭のふるさとである山形市にある実習現場では、歌体操系の活動が広く実施されていることから、演習の活動を創作歌体操として実施したところ、学習者に良い成果が得られた。

そこで本発表では、効果・安全・賞賛を意図したキューイングを理解するため創作歌体操の発表演習（本稿ではCS演習と略す：Practice of the cueing skill）の取り組みを報告する。

#### I-2. キューイングについて

効果的な運動指導のためのスキルとして、エアロビクス等の運動指導者がよく使用する言葉に“キューイング”が挙げられる。キューイング(cueing)とは、「ことばや合図によって相手に指示を伝える技法」<sup>1)</sup>のことである。

本研究では、こうしたキューイングの学習方法について、レクリエーション支援者となる「学習者が必要なキューイングを考える」という学習方法を提案したい。

具体的には、①キューイングを効果・安全・賞賛の3つの分類で理解させ、②自分なりのキューイング方法を考え・選び、③集団全体や集団の中の個人をターゲットに必要な言葉がけ(非言語含む)を意図的に行えることをねらいとした学習方法である。

尚、介護福祉分野でのレクリエーション活動が、より効果的な健康づくりにつながる運動でもあって欲しいとの願いを込め、キューイングという言葉を使用した。

## II. 研究方法

- 期 間 : 平成 22 年度 10 月～11 月  
場 所 : T 短期大学部演習室  
対 象 者 : T 短期大学部・介護福祉士養成課程の 1 年生 (25 名/男 5、女 20)  
内 容 : C S 演習の実施とその成果を検討するためのアンケート調査の実施  
倫理的な配慮 : 本研究で得られたデータの使用について、調査対象者の同意を得た。  
演習の手順 : 実施時間は授業①～③が 90 分、授業④⑤は 180 分で実施した。  
授業①効果・安全・賞賛を意図したキューイングの理解  
授業②歌体操の創作  
授業③対象を意識した指導案の作成と発表リハーサル  
授業④歌体操の発表会  
授業⑤発表会ビデオによる振り返り、アンケート調査の実施

## III. 結果および考察

アンケート等の結果より、実施した C S 演習の学習方法は、多くの学生にとって有益な学習となったと考えられる。主なポイントは下記の通りである。

- ・ C S 演習は、8 割の学生にとって楽しく受講できる内容であった。
- ・ キューイングを 3 つの分類で理解するという簡便な学習法により、学生全員がレクリエーション支援のしやすさにつながったと答えた。
- ・ キューイングは難しいと理解しながらも、練習すれば出来る技術と半数の学生が理解しており、自己効力感の強化につながった。
- ・ ビデオでの振り返りを通し、①キューイングの量や質の自己理解、②表情や身振り手振りなどの外見上の見た目の自己理解、③創作歌体操の自己理解につながった。

## IV. 今後の研究の方向性

本研究では、C S 演習後のアンケートのみにより、本演習の成果を検討したが、多くの課題が残されている。特に、実際の介護実習のレクリエーション支援の場面や卒業後の介護業務の場面で、C S 演習のような教育方法が役立つのかについては、本年度、日本レクリエーション協会の研究助成制度を活用しながら、T 短期大学部で改めて調査を実施している。

## 引用文献・参考文献

- 1) 福永哲夫 (2006) : 高齢者筋力トレーニング貯筋指導者マニュアル、保健同人社
- 2) 財団法人健康体力づくり事業財団 (2009) : 知っておきたい運動指導のコツ 22  
「知っておきたいキューイングのやり方」健康づくり No. 369